

公益財団法人

兵庫県老人クラブ連合会

会長 田中 讓治 様

梅雨の候、兵庫県老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素、東日本大震災被災地支援活動に、数々のご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

この度は、昨年引き続き「西脇市老人クラブ連合会和田町熟年クラブ会長嶋田敏章様」から、奇麗なお花をたくさん贈っていただきました。頂きましたお花は、最も被害の大きかった田老地区の仮設住宅で暮らすクラブ会員の方々の他、集会所で趣味活動をしておられた被災者の方にお届けいたしました。

当日は、兵庫県老連様から贈っていただきました「淡路玉ねぎ」もお花と合わせてお届けし、大変喜んでいただきました。

震災から三年三カ月が経過し、自力再建や災害公営住宅の建設、高台移転用地造成など、生活復興に向けた整備も進んでおりますが、今なお80%を超える被災者が仮設住宅で不自由な生活を続けております。今後、生活の場の整備とともに支援の在り方も変わるものと思われませんが、老人クラブのボランティア活動による被災地支援がますます大切になるものと考えております。

兵庫県老人クラブ連合会様のご支援と厚意に書面でお応えすることしかできなく恐縮に存じますが、お花と玉ねぎのお届けの様子と田老地区の現況を写真に収めましたので同封させていただきます。

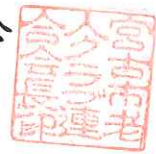
終わりに、貴連合会様の今後益々のご発展と会長様はじめ役員並びに各市町村老連の皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます、甚だ簡単ですがお礼とさせていただきます。

有難うございました。

平成26年6月10日

宮古市老人クラブ連合会

会長 木村 一夫





辛い仮設暮らしの中なかでも、
笑顔が絶えないクラブの仲間の皆さんです。
奇麗なお花をたくさん有難うございました。



これからお届けに行ってきま〜す!!